

## 取組概要

木立小学校では、「学びを生きし 心豊かで たくましい木立っ子」の育成を目指し、南中校区共通の課題・取組の方向性を踏まえながら、学校の実態や課題に応じた具体的な取組をチームごとに企画・立案し、全教職員で共有し取組を進めている。

## 工夫・ポイント

### 【学校マネジメントの工夫】

- ◆ 中学校区4校の校長による学力調査結果分析に基づき、校区全体の課題と取組の方向性を確認し、学校の取組を策定した。教務主任、研究主任、生活指導主任を中心に取組指標等を設定するとともに、進捗管理を行っている。
- ◆ 特別支援教育コーディネーター、養護教諭、SCの連携により、全児童の面接を行い、一人ひとりの児童の情報共有や支援の在り方等について、共通理解を図る取組を進めている。

## 特徴的な活動

- ◆ 体力向上の取組について、体育委員会を中心としたチャレンジ集会を実施したり、体育カードを用いて児童の記録を保存して引き継ぎ、成長の過程を継続して捉えたりすることができる工夫をしている。
- ◆ 木立小学校として大切にしたい振り返りの視点を定め、授業や各活動の振り返りを継続的に取り組んでいる。

## 関係者の声

- ◆ 表現力の育成について、例えば日常の出来事や行事等について、「2つの段落で書きましょう」等の条件を示し、それに即して書く活動を取り入れることも考えられる。
- ◆ 体力向上の取組について、種目にいつでも挑戦できる環境づくり（器具をいつでも使えるように準備しておく等）を行うことも考えられる。

## 6年間引き継ぐ各種ファイル

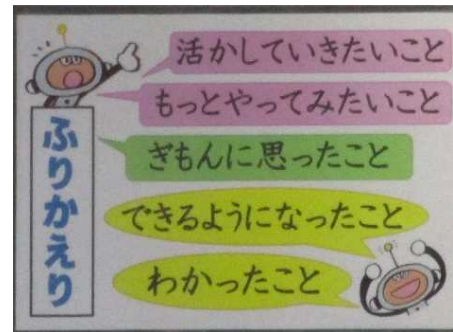


体育ファイル、家庭学習ファイル、なかよしファイル等を全児童分用意している

## 積極的な1人1台端末活用



## 木立小として大切にしている振り返りの視点



## 書く力を高めるNIEの取組

